

日田都市計画公園の変更
(日田市決定)

計 画 書

日 田 市

日田都市計画公園の変更（市決定）

日田都市計画公園中 2.2.4 号中央通り児童公園を廃止し、7.6.2 号大原公園ほか 2 公園を次のように変更する。

種別	名称		位置	面積	備考
	番号	公園名			
特殊公園	7.5.2	大原公園	日田市田島町	約 31.4 ha	陸上競技場 総合体育館 テニスコート 駐車場 スケートボード場
地区公園	4.3.3	亀山公園	日田市中ノ島町	約 3.8 ha	遊具 公衆便所 駐車場
特殊公園	7.3.5	陣ヶ原公園	日田市誠和町	約 2.0 ha	

「区域は計画図表示のとおり」

理由

日田都市計画公園は、昭和27年3月に14公園（約99.53ha）を当初指定し、数回の決定や変更を行った後、現在、26公園（約71.03ha）を決定しているが、長期にわたり整備の見通しがたない長期未着手区域のある都市計画公園も多く存在し、整備率は29.2%に留まっている状況である。

このような状況の中、人口減少や少子高齢化が進み環境問題や防災意識の高まりなど、住民意識や社会経済情勢が変化しているため、決定当初にその公園に期待されていた役割にも変化が生じている。

これらを背景とした上で、必要性や優先性、実現性などを踏まえ、見直しの検討を行った結果、次の都市計画公園について変更する。

【中央通り児童公園の廃止】

2.2.4 号中央通り児童公園は、中心市街地に位置し、昭和 27 年に街区公園として都市計画決定したが、現在も未整備のままとなっている。

計画区域内は、4.4.3 号亀山公園の誘致圏に含まれ、さらに近隣の 2.2.5 号中央公園が平成 21 年に新しく整備され、これらの公園が代替機能を果たしていることや近年の人口減少や社会情勢の変化により当該公園の整備の必要性が低下したため廃止する。

【大原公園の区域変更】

7.6.2 号大原公園は、昭和 27 年に都市計画決定をし、現在、陸上競技場や総合運動体育館、テニスコート等が整備され、総合公園として約 16.7ha を供用し、約 38%の整備率となっている。

現在未整備となっている区域は、山林や住宅団地が形成されているが、近年の人口減少や社会情勢の変化に伴い、当初の計画通り整備していく必要性が低下したことから、現在の土地利用状況を総合的に判断し、区域を一部削除する。

【亀山公園の区域変更】

4.4.3号亀山公園は、昭和27年に都市計画決定が行われ、平成19年に公園が再整備され、現在、地区公園として約3.6haを供用し、約73%の整備率となっている。

現在未整備となっている区域は、学校施設や住宅や店舗などが立地した居住区域となっているが、近年の人口減少や社会情勢の変化に伴い、当初の計画通り整備していく必要性が低下したことと、現在の土地利用状況を総合的に判断し、区域を一部削除する。

【陣ヶ原公園の種別変更】

3.3.2号陣ヶ原公園は、近隣公園として昭和27年に都市計画決定が行われ、現在未整備の公園である。

計画区域は、丘陵地の頂上付近に位置し自然的土地利用が多く、景観的に高瀬地区の背景となっており、景観形成上も重要な役割を果たしている。

そのため、将来にわたって良好な自然環境を保全しながら自然と触れ合える場所として活用を図っていくとともに、自然景観を保全していくため、特殊公園（風致公園）に種別を変更する。

新旧対照表

新					旧					変更の概要
種別	番号	公園名	位置	面積	種別	番号	公園名	位置	面積	
特殊公園	7.5.2	大原公園	田島町	約 31.4ha	特殊公園	7.6.2	大原公園	田島町	約 43.8ha	区域の変更 (一部追加) (一部削除)
地区公園	4.3.3	亀山公園	中ノ島町	約 3.8ha	地区公園	4.4.3	亀山公園	中ノ島町	約 4.9ha	区域の変更 (一部削除)
特殊公園	7.3.5	陣ヶ原公園	誠和町	約 2.0ha	近隣公園	3.3.2	陣ヶ原公園	誠和町	約 2.0ha	種別の変更
					街区公園	2.2.4	中央通り 児童公園	中本町	0.46ha	廃止